

News Release

2014年3月10日

〒103-8247

東京都中央区日本橋1-4-1

日本橋一丁目ビルディング

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社

パキスタン・カラチ市近郊に鋼材加工センターを設立

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社（本社：東京都中央区、社長：松浦康夫）は、二輪・自動車部品メーカーである DAWOOD ENGINEERING (PRIVATE) LIMITED (以下、DAWOOD 社) と合弁で、パキスタン・イスラム共和国シンド州カラチ市近郊のビン・カシム工業団地において、鋼材の加工並びに販売を行う新会社「MID PAKISTAN COIL CENTER (PRIVATE) LTD.」を設立することに合意し、合弁契約書を締結致しました。新会社は、資本金5百万米ドル、出資比率を当社74%、DAWOOD 社26%とし、年間加工能力約7万トンにて2015年7月の稼動開始を予定します。

人口約1億8千万(世界第6位)を有するパキスタンは、近年順調な経済成長を示しており、殊に自動車・二輪の生産拡大が期待される市場となっています。ビン・カシム工業団地は、パキスタン政府が日系企業の誘致を目的とした特別経済区構想の中に位置づけられており、日系自動車・二輪関連企業による今後の進出・事業展開も検討されています。

現在、同国内には新会社と同業の鋼材加工会社が無いことから、パキスタン初の本格的な鋼材加工センターを設立することで、自動車・二輪・家電・建材分野の現地需要家をはじめ今後進出が見込まれる日系企業の多様なニーズに鋼材加工・販売を通じた高度なサービスの提供で応え、伸び行く同国製造業の発展に貢献して参ります。

<新会社概要>

- 1) 会社名 : MID PAKISTAN COIL CENTER (PRIVATE) LTD.
- 2) 所在地 : パキスタン・イスラム共和国シンド州カラチ市近郊
ビン・カシム工業団地内
- 3) 株主構成 : 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 74% DAWOOD 社 26%
- 4) 資本金 : 5 百万米ドル
- 5) 事業内容 : 鋼材の加工・販売
- 6) 稼動開始 : 2015 年 7 月(予定)
- 7) 設備概要 : 大型スリッターライン 1 基、
大型レベラーシャーライン 1 基
リシャーマシン 2 基
- 8) 加工能力 : 年間約 7 万トン

【参考】DAWOOD 社の概要

- 会社名 : DAWOOD ENGINEERING (PRIVATE) LIMITED
本社所在地 : パキスタン・イスラム共和国シンド州カラチ市
設立 : 2006 年 7 月
代表者名 : Arif Dawood
事業内容 : 二輪・自動車部品の製造及び販売
資本金 : 約 300 百万パキスタンルピー

<本件に対する問い合わせ先>

伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 経営企画部広報チーム 03-5204-3342